



・行・者・者
 都・障・者
 京・害・ス
 都・ポ・ッ
 振・ス・会
 興・ポ・振
 会・ス・振
 興・会

・森 行 者
 都 障 者
 京 害 ス
 都 ポ ッ
 振 ス 会
 興 ポ 振
 会 ス 振
 興 会

「本日のつどい、お楽しみいただけましたか？ 来月もいつも通り第2日曜日です。」

つどい専門部長 辻井 武

【スタッフからのメール】
 2月10日(第2日曜日)の前日土曜日)午前10時頃メー
 ル着信音が鳴りました。
 「あすのつどい、都合がついたので行きます。」
 「ごめんなさい。2月は第1日曜日やっつたんです。明日はありません。3月はいつも通り第2日曜日なので、またよろしくお願いたします。」
 「わかりました。」
 【お馴染みの青年の参加者とヘルパーさん】
 2月11日(第2日曜日)午後2時島津アリーナ京都(府立体育館)1階受付付近、いつものコンビが、私の方へ近づいて来られました。
 「つどい参加の方ですか？」

「はい。」
 「すみません。今月は特別に第1日曜日だったんです。今日はつどいはお休みなんです。」
 青年の顔が、ちよつと曇ったように見えました。平成29年度のチラシを見ていただくと、2月の赤色の日付に指を指しておられました。ヘルパーさんが「お休みやって、また来月来ましょう。じゃあ、今から図書館でも行きましょう。いいですか？」青年に笑顔が戻りました。何とかすぐに切り替えていたのだいたよう、ほつとしました。
 【お馴染みの青年の参加者と初顔のヘルパーさん】
 「つどい参加の方ですか？」

「はい。」
 「すみません。今月は特別に第1日曜日だったんです。今日はつどいはお休みなんです。」
 ヘルパーさんが、「私初めてなんです。困ったなあ。どうしよう。」
 青年は座り込んでしまいました。外はやや肌寒い。5時までなので、私は他県から京都の大学に入学して、京都の様子がいまいちわかりません。「バスターミナルか図書館はいかがですか？」
 1階入り口付近のベンチに座ってくださったのですが、当日使用の大会関係者の方が「ここは、大会でお借りしているの、移動をお願いいたします。」ということでした。
 「飲み物食べ物お持ちですか？」
 「はい」「別のところ、お菓子でも食べて、ほつとしてから次のこと考えましようか？」で動いていたいただきましたが、事務室付近も大会観戦の方でにぎわっていて落ち着ける場所がない感じでした。体育館の先生が、工夫していただき保安室で休憩できることになりました。
 お菓子を味わって食べておられたので3時30分頃までお菓子タイムとな

りました。「もう、結構時間が過ぎたので、ぼちぼち移動してご自宅近くで時間を使ってみます。ありがとうございます。」
 お菓子を食べておられるときに事情を聴きますと、事業所から「つどい」を紹介されて来られたようです。「つどい」は「第2日曜日」から「つどい」はどうだろうか」と言うことでつどいを進めておられてご本人も「どこ行きたいですか？」に対して「つどい」へ行きたい。と言うことをカードを指さして教えてくださったようでした。事業所にチラシはあったようですが日程は見おられなかったようです。お馴染みの参加者ではありましたが、12月は参加しておられたのですが、たまたま1月は来られなかったようでした。(11月の変更時は、9月・10月に変更のお知らせプリントを出したのですが、2月の変更時は、1月のみ変更のお知らせプリントを出して12月は出していないことが反省点です。)

(裏面へ続く)

2018

行事予定	5月	19(土)	京都障害者フライングディスク大会“2018	府立体育館	来月のつどいは 6 / 10 第2日曜日
		20(日)	障害者水泳のつどい	伏見港公園	
			第52回スポーツレクリエーションフェスティバル	丹波自然運動公園	
	27(日)	城陽障害者スポーツのつどい	サン・アビリティーズ城陽		
	6月	3(日)	障害者水泳のつどい	伏見港公園	
乙訓障害者スポーツのつどい			大山崎町体育館		
京都障害者スポーツ振興会ホームページ http://web.kyoto-inet.or.jp/people/spo-shin/					
TEL/FAX 075-712-7010 (2017年11月17日に一部更新)					

(表面より)

【ホッとできるいつも通りのつどい】

3月のつどいでは、前者のお馴染みのコンビも、後者のお馴染みの参加者も笑顔でハイタッチで参加していただきました。その姿を見てホッとしました。後者のヘルパーさん別の参加者と参加していただきました。メールの先生さんは3月は用事で休みでした。

「つどい」へ行きたいとカードを指さす参加者が、カレンダーを見て、いつもの2つ目の赤い数字の日曜日に、いつもの府立体育館で、安心して参加できることがつどいにとってはとても大事なことだ。と改めて強く感じた3月のつどいでした。

2月4日(第1日曜日)のつどいは、辻井は午前仕事で、午後から大阪から飛んできました。

平成30年度は、すべて、いつも通りの第2日曜日となり。府立体育館のご努力と府民の皆様のご理解に感謝しつつ、参加者・スタッフの笑顔を思い浮かべて、ホッとしています。

京都障害者スポーツの歴史(1) 京都府スポーツ・レクリエーションフェスティバル

今年20日に丹波自然運動公園で開催される「第52回障害者ふれあい広場スポーツ・レクリエーションフェスティバル」の歴史を振り返ると、1964年(昭和39年)東京オリンピックの開催が決まり、オリンピック閉会后に開催されるパラリンピックに向けて取り組みが始まった時期である。昭和38年厚生省が「身体障害者スポーツの振興について」を各自治体に障害者スポーツの振興普及を勧める通知を行った。また、府社会福祉協議会の身体障害者福祉部会も昭和38年の活動に、重度身体障害者更生授産施設・身障者雇用促進協議会の設置とともに、身障者スポーツの振興を活動目標にあげた。これらの方針を受け京都府身体障害者団体連合会は昭和39年3月20日に府立聾学校で第1回府身体障害者スポーツ大会を開催した。

平成30年度は、すべて、いつも通りの第2日曜日となり。府立体育館のご努力と府民の皆様のご理解に感謝しつつ、参加者・スタッフの笑顔を思い浮かべて、ホッとしています。

から国立競技場で開かれるパラリンピック国内大会に府内から出場する団長の綾部市身障連会長村上義信氏ら7名を激励した。(京都新聞10月26日)福知山市でも同市出身の2名の選手の壮行会を行い激励している。(京都新聞11月9日)朝日新聞11月15日に「パラリンピック国内大会 金メダル3個も パラリンピック国内大会健闘の郷土選手」を掲載している。

- 男子洋弓身体不自由 1組 1位 山手一夫
- 男子砲丸投げ身体不自由 4組 2位 山手一夫
- 男子百発競走聴力障害 1組 3位 柳瀬建一
- 3組 3位 水瀬富彦
- 男子200m競走聴力競走 2組 1位 山本和滋
- 男子走り高跳び聴力障害 1組 2位 山本和滋
- 2組 1位 水瀬富彦
- 女子卓球身体不自由 9組 3位 中村常子

第3回は昭和40年10月24日に約300名が出席し福知山市成和中学校で開催。宮津市が府内の市町村単位では初めて同年9月12日に身体障害者スポーツ大会を宮津市・市教委・市障連の共催で開催している。第4回は昭和41年10月9日綾部高校で午前10時から福祉大会、11時からスポーツ大会を実施し

ている。大分県で開催される第2回全国障害者スポーツ大会(11月5日開催)には府から14名の選手を派遣した。昭和45年3月11日に府立丹波自然公園が開園し、前年まで各市の持ち回りで福祉大会とスポーツ大会を同日に開催していたのを、福祉大会と切り離し、丹波自然運動公園でスポーツ大会を毎年開催している。

〈参考〉

「府身連50年史」京都府身体障害者団体連合会編	昭和39年	11月15日
「京都府社会福祉協議会30年史」京都府社会福祉協議会編	昭和39年	10月26日
朝日新聞	昭和39年	11月15日



不自由も忘れぬ熱誠... 昭和39年11月15日

日金メダル三個も... 昭和39年11月15日

第38回全京都障害者総合スポーツ大会卓球大会の部参加選手募集

日時 平成30年7月15日(日) 午前10時～午後4時

受付 午前9時30分

会場 京都市障害者スポーツセンター 京都市左京区高野玉岡町5 京都市バス「高野玉岡町」下車 主管 京都卓球協会

参加資格 京都府内に在住・在勤・在学する人で障害者手帳(身体・療育・精神)を持つ12歳以上(平成30年4月1日現在)の人

競技種目 卓球・サウンドテーブルテニス・車いす使用者の3種目

参加申込先 所定の用紙に必要事項を記入し(男子は黒書・女子は朱書)〒606-8106 京都市左京区高野玉岡町5 京都市障害者スポーツセンター内(一社)京都障害者スポーツ振興会まで

申込み締切り 6月4日(月)必着

参加費 一人500円 留意事項 ゼッケンは各自が準備したものを背中のみ着用 20cm×30cm、氏名と所属所属は行政区・学校・施設など